

# 家庭菜園相談室

今月の  
テーマ

## 煮ても焼いてもおいしい 「甘長トウガラシ」



甘長トウガラシは、辛みがほとんどない細長いトウガラシの一種で、やわらかくほんのり甘みがあり、焼き物や炒め物、天ぷらなど幅広い料理におすすめです。

また、家庭菜園でもたくさん収穫できるので初心者の方にも大変作りやすい品目です。

図1 作型目安

品 種	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
伏見甘長	●	—	—	■ ■ ■	■ ■ ■	■ ■ ■	■ ■ ■

● 植え付け ■ 収穫

### 栽培の ポイント

- トウガラシは、ナス科の植物なので、前作にジャガイモ・トマト・ナスなどの作付けが3年以上ないほ場を選定しましょう。
- 高温性で育苗時から定植後にかけて低温にあうと育ちが悪くなるので、十分に暖かくなってから植え付けます。地温が15℃くらいになった頃から植え付け適期とされています。また、地温上昇、雑草防除のために黒マルチをしましょう。
- 夏の暑さには強く、霜が降りるまで収穫できます。
- 枝が細いため風には弱く、果実がたくさん付くと枝が折れやすいので、支柱を立てて誘引します。
- 肥料切れを防ぐ適切な施肥管理を行い、土壌が乾燥しないよう灌水をしましょう。

### 畑の準備

植え付けの2~3週間前に完熟堆肥1<sup>キロ</sup>㎡と苦土石灰100<sup>グラム</sup>㎡を土とよく混和します。  
植え付けの1週間前に化成肥料(8-8-8)100<sup>グラム</sup>㎡と油粕100<sup>グラム</sup>㎡を施します。

### 栽植密度

畝幅90<sup>センチ</sup>、株間45<sup>センチ</sup>、畝高10~20<sup>センチ</sup>(水はけの悪い畑では高畝にします)。

### 植え付け

初めて栽培するときは、苗を購入して植えましょう。畝立て後にマルチをして地温を高めておくと、活着や初期成育がよくなります。カッターナイフなどで十字に切り目を入れ、切り目を開いて苗を植え付けます。区域によっては、4月下旬までは霜の危険があるため、苗帽子などを被せましょう。

### 管 理

トウガラシは枝が弱く、風で折れたり倒伏しやすいため、植え付け後は速やかに支柱を立てます。仕立て方は、1本仕立てが最も簡単でおすすめです。また、下位から発生するわき芽はすべてかき取ります。  
誘引は苗1本ごとに支柱を立て、最も伸びた枝を固定していきます。結束は生育を妨げないよう余裕を持たせ、8の字に結びます。収穫最盛期には水分を多く必要とし、畝間が常に湿っている程度に管理するのがポイントです。乾いたら十分に水やりをしましょう。

### 追 肥

1回目は花が盛んに咲き始めた頃、化成肥料(8-8-8)を1本に10<sup>グラム</sup>程度マルチの穴に施します。  
2回目は収穫初めの時期に、1回目と同じように施します。  
3回目以降は2回目から15~20日後、草勢をみながら株の周りに化成肥料(8-8-8)を15~20<sup>グラム</sup>程度追肥します。

### 病 害 虫

主な害虫は、ウイルスを媒介するアブラムシ類の他、ミナミキイロアザミウマ、ホコリダニなどです。栽培期間が長いと、様々な病害虫が発生するので、早期発見、早期防除が大切になります。

### 収 穫

甘長トウガラシは、未熟な実を収穫する野菜なので、実の長さが7~10<sup>センチ</sup>くらいで緑色のうちに収穫します。長い期間収穫を楽しめますが、たくさん実が付き過ぎると、木が弱ってしまうので、早めに収穫するようにしましょう。

その他、家庭菜園に関する相談は、JAの支店または営農経済センターまでご連絡ください。